

---

# 第99期 中間報告書

---

平成19年4月1日から  
平成19年9月30日まで



広島観光インフォメーション電車

広島電鉄株式会社



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第99期上半期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

上半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や民間設備投資の拡大等を背景として景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しましたが、一方で個人消費の伸び悩みや原油価格の高騰、米国経済の減速懸念など、先行きに対する不透明感が高まりました。

このような情勢のもと、当社におきましては、運輸安全マネジメントの実行により、旅客運送事業の安全性の強化に取り組むとともに、電車ホームとバス停とのシームレス化を行うなど、サービスの向上に努めました。また、厳しい計数管理にもとづく経費の削減などにも取り組み、利益の確保に努めました。

その結果、当上半期の営業収益は88億3,635万円、経常利益は6億7,317万円、中間純利益は2億9,921万円となりました。

また、当社グループの連結決算では、営業収益は185億4,846万円、経常利益は9億4,533万円、中間純利益は4億2,151万円となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は引き続き回復基調で推移するものと思われるものの、原油価格等の高騰に加えて金利の上昇も予想され、企業収益の圧迫要因となることが懸念されます。

当社といたしましては、今後も安全を厳守し、お客様のニーズに応じた、サービスや商品の提供による収益性の向上と、より一層の経費削減に取り組み、利益の確保に努めてまいります。

株主の皆様には、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役社長 大田 哲 哉

## 営業の概況

### 安全への取り組み

旅客運送事業の根幹である安全輸送の重要性を全社員が再認識し、平成18年10月より導入した運輸安全マネジメントの実行、体制の強化など安全の確立に取り組みました。



運輸安全マネジメントのヒアリング

### 広電阿品駅の利便向上



広電阿品駅

平成18年6月の廿日市市役所前駅に続き、平成19年4月には広電阿品駅の下りホームとバス停との一体化を行い、電車・バスの利用者が安全かつスムーズ

に乗り継ぎできるように整備するとともに、バスの経路変更とダイヤ改正を行い、利便性の向上を図りました。

### 「広島観光インフォメーション電車」の運行

広島市に協力して、観光名所の写真をプリントしたグリーンムーバーマックスを、「広島観光インフォメーション電車」として平成19年4月から運行開始しました。

また、カープやサンフレッチェの応援電車も運行するなど、利用促進に努めました。



広島観光インフォメーション電車

## 「マイカー乗るまゝデー」への協力



電車・バス共通1日乗車券

ノーマイカーデーひろしま実行委員会主催の「マイカー乗るまゝデー」に協力し、一日乗車券の割引販売など、マイカー利用者の公共交通への転換促進策を実施しました。

## 「高速バスネット」の導入

高速バス東京線においては、新たにインターネットでの座席予約販売サービス「高速バスネット」を導入し、早期購入割引「早売7」ならびにインターネット割引「ネット割」など運賃の割引を行い販売促進に努めました。



高速バスネット

## 「グリーン経営認証」の取得



グリーン経営認証



平成17年5月に広島県内の旅客自動車事業としては初めて「グリーン経営認証」を取得しましたが、平成19年5月には全ての事業所において取得し、アイドリッグストップや早めのシフトアップなど、エコドライブ運動に努めました。

## 「広電袋町電停前ビル」の竣工

不動産賃貸業では、新たに大手町にオフィスビル「広電袋町電停前ビル」(平成19年10月末竣工)を建設し、賃貸収入の確保を図りました。



広電袋町電停前ビル

## グループ トピックス

### 備北交通(株)

ワイドシート・大型ウィンドウの新型高速バス2両を投入し、快適性の向上を図りました。また、ローカル線では平成19年4月から、停留所以外でもバスの乗降ができる区間を増やし、利便性を高めました。さらに、旅行業では、6月に「たび館夏祭り」、9月に「たび館秋祭り」を実施し、知名度と売上アップに努めました。



備北交通バス

### 芸陽バス(株)

平成19年4月から三原市営バス路線の民間移譲にともない、深線、幸崎線、小泉線と田野浦線を引き継ぎました。平成20年4月からは、頼兼線、本郷線、市バス車庫線の3路線についても引き継ぎ、市民サービスの維持向上と需要の増大を図ります。



「深線」を運行する芸陽バス

### 広島観光開発(株)



弥山山頂鳥瞰図

平成19年4月に宮島「弥山」の魅力を紹介した弥山山頂散策マップを新たに作成し、認知度向上に努めました。また、獅子岩駅待合室に弥山山頂鳥瞰図を新設して、弥山散策をサポートしております。

### (株)広電ストア

平成19年9月に、マダムジョイ楽々園店を改装オープンしました。店舗活性化、競合店対策として、新規商品の導入や、営業時間の延長を行い、地域のお客様からご好評をいただいております。



改装したマダムジョイ楽々園店



モデルハウス完成図

## 広電建設(株)

住宅部門では、個人住宅・賃貸住宅・都市型3階建住宅・増改築工事とお客様のニーズに合わせた個性あふれる住宅を、数多く提案させていただきました。

また、自社分譲地（仁保南団地）に販売型モデルハウスも建設中です。

## (株)ホテルニューヒロデン

平成19年8月に「第3回伝統文化継承安芸太田町三谷神楽団神楽ディナーショー」を開催しました。お客様のご意見を参考に、前列に豊席を用意し、神楽の衣装を着ての記念撮影会や、安芸太田町特産品の販売を行いました。



神楽「大江山」



ヒロデンボウル



広電ゴルフガーデン

## (株)ヒロデンプラザ

ヒロデンボウルでは、平成19年4月に、爪にやさしいボールの導入を含め、ボウリングボールの総入れ替えを行いました。

また、広電ゴルフガーデンではロビーと階段の床マットの張り替えや、打席椅子の塗り替え

を行い、お客様に快適にプレーしていただける環境整備に努めました。

## (株)グリーンバース・ヒロデン

平成19年4月に「広島県アマチュアゴルフ選手権地区予選競技」、7月に「中国新聞杯アマゴルフ二次予選大会」、9月には「第4回広電カップ中四国シニアゴルフ選手権大会」が開催され、各競技共に熱戦が繰り広げられました。



11番グリーンエッジ

## ひろでん中国新聞旅行(株)

従来の観光旅行から一歩踏み込んだ体験型旅行を取り扱う

「悠遊倶楽部」では、日帰りツアーのウォーキング入門コース「ふるさとの山歩き」「植物観察ハイキング」や、「日本百名山」登頂

を目指す本格的な登山ツアー、「カナディアンロッキートレッキング」「スイスアルプスハイキング」などの海外ツアーを実施し、多くの方にご参加いただきました。



槍ヶ岳



赤石岳

## 中間連結財務諸表

### 中間連結貸借対照表

平成19年9月30日現在

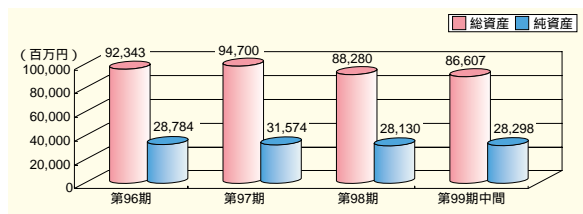
(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	17,396	<b>流動負債</b>	25,440
現金及び預金	4,675	支払手形及び買掛金	1,722
受取手形及び売掛金	1,186	短期借入金	16,806
たな卸資産	10,728	1年以内償還社債	1,537
繰延税金資産	459	未払法人税等	603
その他	350	未払消費税等	273
貸倒引当金	3	未払費用	760
		預り金	504
		賞与引当金	901
		その他	2,331
<b>固定資産</b>	69,210	<b>固定負債</b>	32,868
有形固定資産	60,926	社債	3,154
建物及び構築物	13,462	長期借入金	8,595
機械装置及び運搬具	5,218	繰延税金負債	905
土地	41,767	再評価に係る繰延税金負債	13,343
建設仮勘定	155	退職給付引当金	2,314
その他	323	役員退職慰労引当金	295
無形固定資産	76	その他	4,260
借地権	35	<b>負債合計</b>	58,309
その他	41		
投資その他の資産	8,207	<b>(純資産の部)</b>	
投資有価証券	5,535	<b>株主資本</b>	6,785
長期貸付金	68	資本金	2,335
繰延税金資産	283	資本剰余金	1,972
その他	2,446	利益剰余金	2,557
貸倒引当金	128	自己株式	80
		<b>評価・換算差額等</b>	21,096
		その他有価証券評価差額金	1,709
		土地再評価差額金	19,386
		<b>少数株主持分</b>	416
		<b>純資産合計</b>	28,298
<b>資産合計</b>	86,607	<b>負債純資産合計</b>	86,607

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 有形固定資産の減価償却累計額 41,634百万円

### 総資産・純資産の推移(連結)





## 中間連結損益計算書

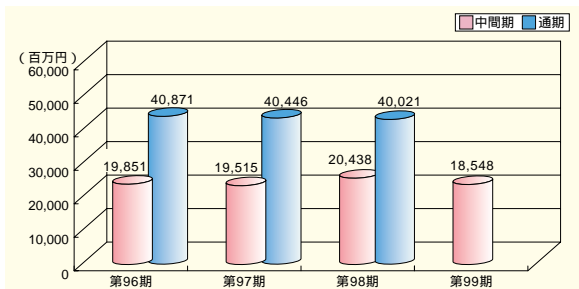
平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額	
営業収益		18,548
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	13,735	
販売費及び一般管理費	3,561	17,296
営業利益		1,251
営業外収益		
受取利息	4	
受取配当金	46	
雑収入	44	95
営業外費用		
支払利息	311	
持分法による投資損失	3	
雑支出	85	401
経常利益		945
特別利益		
固定資産売却益	0	
補助金受入額等	87	
その他の	18	106
特別損失		
前期損益修正損	26	
固定資産除却損	73	
減損損失	10	
投資有価証券評価損	10	
その他の	1	122
税金等調整前中間純利益		929
法人税、住民税及び事業税	608	
法人税等調整額	124	484
少数株主利益		23
中間純利益		421

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 営業収益の推移(連結)



## 中間連結株主資本等変動計算書

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成19年3月31日残高	2,335	1,972	2,129	79	6,358
中間連結会計期間中 の 変 動 額					
中 間 純 利 益			421		421
自己株式の取得				1	1
土地再評価差額金 の 取 崩			6		6
株主資本以外の項目の中間連結会計 期間中の変動額 (純額)					
中間連結会計期間中 の 変 動 額 合 計	-	-	428	1	427
平成19年9月30日残高	2,335	1,972	2,557	80	6,785

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地 再評価 差額金	評価・換 算差額等 合計		
平成19年3月31日残高	1,978	19,393	21,372	400	28,130
中間連結会計期間中 の 変 動 額					
中 間 純 利 益					421
自己株式の取得					1
土地再評価差額金 の 取 崩					6
株主資本以外の項目の中間連結会計 期間中の変動額 (純額)	269	6	275	16	259
中間連結会計期間中 の 変 動 額 合 計	269	6	275	16	167
平成19年9月30日残高	1,709	19,386	21,096	416	28,298

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

(単位:百万円)

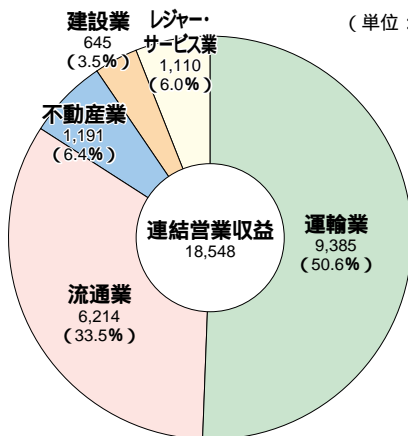
科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,023
投資活動によるキャッシュ・フロー	612
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,577
現金及び現金同等物の減少額	166
現金及び現金同等物の期首残高	4,192
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,025

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## セグメント別営業収益構成比

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

(単位:百万円)



- (注)1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 上記の表は、セグメント間の内部営業収益消去後の金額であります。

## 中間個別財務諸表

### 中間貸借対照表

平成19年9月30日現在

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	13,443	<b>流動負債</b>	15,330
現金及び預金	2,531	短期借入金	10,598
未収運賃	518	1年以内償還社債	1,117
未収金	555	未払金	712
短期貸付金	324	未払費用	531
販売土地建物	8,511	未払法人税等	450
繰延税金資産	367	前受運賃	194
その他	664	賞与引当金	706
貸倒引当金	30	その他	1,020
<b>固定資産</b>	58,048	<b>固定負債</b>	30,324
鉄・軌道事業固定資産	12,676	社債	2,594
自動車事業固定資産	10,842	長期借入金	6,444
不動産事業固定資産	24,034	繰延税金負債	891
各事業関連固定資産	2,286	再評価に係る繰延税金負債	13,343
建設仮勘定	78	退職給付引当金	1,953
投資その他の資産	8,129	役員退職慰労引当金	257
投資有価証券	5,094	債務保証損失引当金	2,998
関係会社株式	1,260	関係会社損失引当金	1,297
長期貸付金	105	その他	545
その他	1,920	<b>負債合計</b>	45,654
貸倒引当金	251	<b>(純資産の部)</b>	
		<b>株主資本</b>	4,776
		資本金	2,335
		資本剰余金	1,974
		資本準備金	1,971
		その他資本剰余金	2
		利益剰余金	513
		利益準備金	225
		その他利益剰余金	288
		特別償却準備金	98
		別途積立金	6,275
		繰越利益剰余金	6,084
		自己株式	46
		<b>評価・換算差額等</b>	21,060
		その他有価証券評価差額金	1,673
		土地再評価差額金	19,386
		<b>純資産合計</b>	25,837
<b>資産合計</b>	71,492	<b>負債純資産合計</b>	71,492

(注)1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 有形固定資産の減価償却累計額 25,790百万円

## 中間損益計算書

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額	
<b>鉄・軌道事業</b>		
営業収益	3,292	
営業費	2,979	
営業利益		312
<b>自動車事業</b>		
営業収益	4,633	
営業費	4,194	
営業利益		438
<b>不動産事業</b>		
営業収益	910	
営業費	861	
営業利益		49
<b>全事業営業利益</b>		801
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	91	
その他の収益	42	133
<b>営業外費用</b>		
支払利息	194	
その他の費用	66	261
<b>経常利益</b>		673
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	0	
補助金受入額等	20	
貸倒引当金取崩額	8	28
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	74	
減損損失	10	
投資有価証券評価損	4	89
<b>税引前中間純利益</b>		612
法人税、住民税及び事業税	449	
法人税等調整額	136	313
<b>中間純利益</b>		299

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間株主資本等変動計算書

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末残高	2,335	1,974	207	45	4,471
当中間期変動額					
特別償却準備金 の取崩			-		-
中間純利益			299		299
自己株式の取得				1	1
土地再評価差額金 の取崩			6		6
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	-	-	305	1	304
当中間期末残高	2,335	1,974	513	46	4,776

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地 再評価 差額金	評価・換 算差額等 合計	
前期末残高	1,932	19,393	21,325	25,797
当中間期変動額				
特別償却準備金 の取崩				-
中間純利益				299
自己株式の取得				1
土地再評価差額金 の取崩				6
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額 (純額)	258	6	265	265
当中間期変動額合計	258	6	265	39
当中間期末残高	1,673	19,386	21,060	25,837

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社の概要

(平成19年9月30日現在)

設立	昭和17年4月10日
発行可能株式総数	2億4,000万株
発行済株式総数	6,089万1千株
資本金	23億3,562万5千円
株主数	3,772名
従業員数	1,345名
主な事業	鉄・軌道事業 自動車事業 不動産事業
営業秆	鉄・軌道 35.1秆 自動車 2,269.0秆
車両数	鉄・軌道 293両 自動車 459両

## 役員

(平成19年9月30日現在)

代表取締役社長	大田哲哉
専務取締役	佐藤仁
常務取締役	中尾正俊
常務取締役	和田敏夫
取締役	椋田昌夫
取締役	谷田健一
取締役	名越元
取締役	藤井克己
常勤監査役	迫孝治
監査役	西村泰彦
監査役	榎尾誠

(注) 監査役西村泰彦、榎尾誠は、社外監査役であります。

# 広電グループ

広島電鉄を中核とした広電グループは、交通運輸・流通・不動産・建設・レジャー・ホテル・観光・保険・ゴルフ場・飲食等、地域の産業・文化に幅広い分野の発展興隆に寄与しています。

## 運輸部門

広島電鉄(株)  
備北交通(株)  
エイチ・ディー西広島(株)  
(有)やまとタクシー  
芸陽バス(株)  
広島観光開発(株)  
宮島松大汽船(株)  
広島観光汽船(株)  
広電観光(株)

## 流通部門

(株)広電ストア  
(株)広電宮島ガーデン  
(有)広電商事

## 不動産部門

広電不動産(株)  
広電興産(株)  
(株)交通会館

## 建設部門

広電建設(株)  
大亜工業(株)

## レジャー・サービス部門

(株)ホテルニューヒロデン  
(株)加計開発  
(株)ヒロデンプラザ  
(株)グリーンバース・ヒロデン  
ひろでん中国新聞旅行(株)



## 株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 株主総会** 定時 6月中  
臨時 必要あるときに開催いたします。
- 基準日** 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日  
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
- 公告方法** 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは広島市において発行する中国新聞に公告いたします。  
公告掲載ホームページアドレス  
<http://www.hiroden.co.jp/>
- 上場取引所** 東京証券取引所市場第二部
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

### 株主名簿管理人事務取扱場所

〒541-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

(お問い合わせ先) ☎0120-094-777(通話料無料)

(お手続き用紙のご請求) ☎0120-684-479(通話料無料)

ホームページアドレス

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

## 株主優待制度

毎年3月31日現在および9月30日現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主様に対して、その所有株式数に応じて次のとおり優待を行っております。

### 1. 株主優待乗車券・乗車証（年2回）

所有株式数	優待乗車券・乗車証の種別	枚数
1,000株以上	電車全線乗車券（1枚1乗車有効）	4枚
3,000株以上		8枚
5,000株以上		12枚
7,000株以上		16枚
9,000株以上		20枚
11,000株以上		24枚
12,000株以上	電車・市内バス全線乗車証（1名記名式）	1枚
24,000株以上	郊外バス全線乗車証（1名記名式）	1枚
	電車全線乗車券（1枚1乗車有効）	12枚
36,000株以上	電車・バス全線乗車証（1名記名式）	1枚
150,000株以上	電車・バス全線乗車証（1名記名式）	2枚
300,000株以上	電車・バス全線乗車証（1名記名式）	3枚

乗車券は1回のご乗車につき1枚必要です（乗り継ぎには、2枚必要となります）。どなたでもご使用いただけます。

乗車証は記名ご本人以外の方はご使用いただけません。（記名は株主様ご本人。または、株主様と同居する配偶者および2親等以内の親族に限り変更できます。）

広島空港リムジンバス、ハイウェイバス東京および米子の各線はご使用いただけません。

### 2. 広電グループ諸施設ご優待割引券（年2回）

1,000株以上	広電グループ諸施設ご優待割引券	1セット
----------	-----------------	------

広電ストア（マダムジョイ）・広電宮島ガーデン（もみじ本陣）・ヒロデンポウル・広電ゴルフガーデン・グリーンパースゴルフ倶楽部・ひろでん中国新聞旅行・ホテルニューヒロデン・広電建設の優待割引券が1セットになっております。

### 3. 自社指定商品（年2回）

1,000株以上	自社指定商品	1セット
----------	--------	------

株主様が不在等で当社に返送された場合、**送付の日から2週間以上経過したものを処分させていただくことがあります。**

### 4. 各優待の交付時期および有効期間

	3月31日現在の株主様		9月30日現在の株主様	
	交付時期	有効期間	交付時期	有効期間
乗車券	5月末	-	11月末	-
乗車証		6月1日～11月30日		12月1日～5月31日
グループ優待割引券	6月末	7月1日～12月31日	12月末	1月1日～6月30日
自社指定商品	7月初	-	1月末	-

#### 株主優待制度のお問い合わせ先

〒730 - 8610 広島市中区東千田町二丁目9番29号  
広電本社ビル1階

広島電鉄(株) 総務チーム(株式担当)

☎ 082)242 - 3522

## 単元未満株式についての買取請求のご案内

当社は、1,000株を1単元とする「単元株制度」を採用しておりますので、ご所有の単元未満株式(1株～999株)は、株式市場で売却することができません。

つきましては、単元未満株式の売却を希望される場合には、当社に対し買取請求をしていただくこととなります。

実際の事務手続きは「三菱UFJ信託銀行」で行いますので、下記の窓口にお問い合わせください。

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引証券会社へお問い合わせください。

### 株主名簿管理人事務取扱場所

〒541-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

(お問い合わせ先) ☎0120-094-777(通話料無料)

(お手続き用紙のご請求) ☎0120-684-479(通話料無料)

ホームページアドレス

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

# 広島電鉄株式会社

広島市中区東千田町二丁目9番29号

TEL 082-242-3522(総務部一ム)

FAX 082-242-3592

<http://www.hiroden.co.jp/>